

製品安全データシート

作成日：2022年6月22日

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質の名称) : MAKUHAL
会社名 : 有限会社 フジチカ
住所 : 愛知県海部郡蟹江町舟入 1-130
担当部門 : 技術部
電話番号 : 052-852-1670
緊急連絡先 : 同上
推奨用途及び使用上の制限 : 本製品の用途はチューブレスレディ・システム対応商品専用の
タイヤシーラント剤です。
その他特殊用途に使用される場合は貴社にて事前に安全性をご
確認の上ご使用ください。

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

全ての項目に対し、区分に該当しない/分類できない。

健康に対する有害性

全ての項目に対し、区分に該当しない/分類できない。

環境に対する有害性

全ての項目に対し、区分に該当しない/分類できない。

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル : なし
注意喚起語 : なし
危険有害性情報 : なし

注意書き

安全対策 : 作業は換気の良い場所で行うこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
眼・皮膚への接触を防止するため、保護眼鏡、保護手袋、保護衣、保護面を着用
すること。
環境への放出を避けること。

応急措置 : 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当を受けること。
皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診断/手当を受けること。(第4章参照)

保管 : 直射日光を避け、容器を密閉し暗所で保管すること。(第7章参照)

廃棄 : 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託す
ること。(第13章参照)

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	:	混合物
化学名又は一般名	:	天然ゴムラテックス（超低アンモニアタイプ）
成分及び含有量	:	天然ゴム分 約 53%（化審法No.：非該当）
	:	アンモニア 約 0.1%未満（化審法No.：1-314）
	:	防腐剤 少量（化審法No.：非公開）
	:	界面活性剤 微量（化審法No.：非公開）
	:	水 約 40%（化審法No.：非該当）

4. 応急処置

吸入した場合	:	多量の水でうがいすること。気分が悪い時は、医師の手当を受けること。
皮膚に付着した場合	:	多量の水と石鹼でよく洗い落とすこと。皮膚刺激があれば、医師の診断、手当を受けること。 汚染された衣類を再使用する前に洗濯する。
目に入った場合	:	水で数分間注意深く洗うこと。眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当を受けること。
飲み込んだ場合	:	多量の水を飲ませて吐かせ、医師の診断、手当を受けること。 （胃酸によってラテックスが凝固することがある。）

5. 火災時の措置

消火剤	:	本製品は水 40%含有しているので燃えにくい可燃性である。 粉末消火剤、泡消火剤、砂、噴霧水、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	:	棒状放水は火災を拡大し危険な場合がある。
特有の危険有害性	:	火災によって刺激性、毒性、又は腐食性のガスを発生する恐れがある。
特有の消火方法	:	消火作業は、可能な限り風上から行うこと。 関係者以外は立入禁止とし、安全な場所へ退去させること。 燃烧源の供給を速やかに止め、火災の拡大を防ぐこと。
消火を行う者の保護	:	消火作業の際は、必ず保護具（手袋、眼鏡、マスク）を着用すること。 消火作業は、風上から行い、有毒なガスの吸入を避ける。状況に応じて呼吸保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	:	屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行うこと。 着火した場合に備えて、消火用機材を準備すること。 多量の場合は人を安全に退避させること。
環境に対する注意事項	:	流水中に混入すると薄められて大量の白濁水になる恐れがあるために、河川、湖沼等への流出が考えられる場合は水で洗い流すことは避けること。 周辺の河川、下水道、土壌に排出されないように注意すること。
封じ込め及び浄化の方法	:	少量の場合は吸着剤（おがくず、土、ウエス等）で吸着させて取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取ること。 大量の場合は、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。又は、バキューム等で汲み上げ、容器に回収すること。
二次災害の防止策	:	事故の拡大防止を図るため、必要に応じて関係機関に通報すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 取扱いは、換気のよい場所で行うこと。
取扱いの都度、容器を密閉すること。
- 安全取扱い注意事項 : 取扱う場合は、全換気又は局所排気下で行うこと。

保管

- 適正な保管条件 : 直射日光を避け、5℃以上 35℃以下の場所で保管すること。
表面の被膜防止のために、密閉して保管すること。
- 安全な容器包装材料 : 密閉できる容器。
- その他情報 : 本製品の内容物のラテックス粒子が徐々に凝集してクリーミング、
層分離や粘度上昇が生じることがある。

8. ばく露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 未設定
- 許容濃度

含有物質名	日本産業衛生学会	ACGIH (2006年版)		OSHA
		TLV-TWA	TLV-STEL	PEL-TWA
天然ゴム (総タンパク質として)	未設定	0.001 mg/m ³	未設定	未設定
アンモニア	25ppm	25ppm	35ppm	50ppm

- 設備対策 : 密閉された場所で取扱う場合は局所排気装置を設置すること。
- 保護具 : 保護手袋 (耐油性)、保護眼鏡 (必要によりゴーグル型)、保護衣
換気装置が設置されていない場合は、アンモニア用防毒マスクを使用すること。

9. 物理的及び化学的性質

- 外観
- 物理的性状 : 液体 (常温)
- 色 : 乳白色
- 臭い : ゴム臭
- pH : 約 9
- 沸点 : 約 100℃ (水分)
- 凝固点 : 約 0℃ (水分)
- 引火点 : データなし
- 爆発限界 : データなし
- 比重 (相対密度) : 約 0.95 (25℃)
- 溶解度 : 水に混和する。

10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の保管状態では安定である。
使用後は密栓すること。開栓したらなるべく早く使いきること。
使用前、容器を振とうして内溶液を均等にして使用することが望ましい。
- 危険有害反応可能性 : データーなし
- 避けるべき条件 : 低温、高温の保管
- 混触危険物質 : 強酸化剤
- 危険有害分解生成物 : CO、CO₂

11. 有害性情報

- 皮膚感作性 : Priority1より ACGIH で感作性物質として掲載されている。
(天然ゴム中の蛋白質)

12. 環境影響情報

- GHS 区分に該当するデータはないが、河川などに流入した場合、広範囲に白濁汚染する。
-

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 廃液等の処理は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理し、産業廃棄物処理基準に従うこと。
焼却処理を行う場合、廃棄物処理法および他の関連法の基準に従って廃棄すること。
廃液は、水質汚濁防止法等の規制により下水に流して処理してはイケない。
- 汚染容器及び包装 : 残余廃棄物と同じ方法で処理すること。
-

14. 輸送上の注意

国際規定

- IMDG (国際海上危険物規制) コード、ICAO-TI (国際民間航空機関技術指針)
- 国連分類・国連番号 : 該当なし
- 容器等級 : 該当なし
- 海洋汚染物質 : 該当なし

国内規制

- 海上規制情報 : 船舶安全法に定められている運送方法に従うこと。
- 航空規制情報 : 航空法に定められている運送方法に従うこと。
- 陸上規制情報 : 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従うこと。(分類上、非危険物)
- 輸送の特定の安全対策及び条件 : 破損の危険のない安全性の高い容器を使用し、転倒・落下等による損傷が起こらないように注意して積載すること。
-

15. 適用法令

- 化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法) : 該当なし
- 毒物及び劇物取締法 : 該当なし
- 消防法 : 該当なし
- 労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき有害物 (法第 57 条、施行令第 18 条) 該当なし
名称等を通知すべき有害物 (法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第政令番号 第 39 号 アンモニア)
- 化審法 : 優先評価化学物質 該当なし
- 海洋汚染防止法 : ラテックス (安定剤として一重量パーセント以下のアンモニアを含むものに限る。) Y 類物質
-

16. その他情報

本安全データシート (SDS) は現時点で入手できる最新資料、データに基づいて作成しており、たらしい知見により改訂されることがあります。また、SDS 中の注意事項は通常の取扱いを対象としたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用方法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社は、SDS 記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。

- 引用文献 : 化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) 第 6 版 (化学工業日報社)
GHS 混合物分類判定マニュアル (経済産業省)
産業衛生学雑誌 48 巻 (2006 年) 許容濃度・発がん物質リスト
2006ACGIH 化学物質と物理因子の TLV s & 化学物質の BEI s
米国連邦規制集 (OSHA)
NTP 11th Report on Carcinogens
NIOSH POCKET GUIDE TO CHEMICAL HAZARDS
緊急時応急措置指針 改定第 2 版 (日本化学工業協会)
-